



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。  
また必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

サイボック<sup>®</sup>N 「コタロー」

商品番号

V185

本剤は、漢方の古典「傷寒論」<sup>しょうかんろん</sup>、「金匱要略」<sup>きんぎょりやく</sup>（いずれも後漢時代）収載の薬方を基本としたわが国経験処方にもとづいてつくられたエキスを、飲みやすく錠剤としたものです。

ぜんそくや気管支炎にかかり、のどがぜいぜいして息苦しいのは、はた目にもつらいものですが、それがたびたび繰り返されると、気分もふさがちになるものです。

サイボックNは、発作への不安のつよい方、心配ごとなどがあると発作を起こしやすい方などにおすすめしたい漢方薬です。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。

むくみ

- (7) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## 【効能・効果】

体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴うものの次の諸症：

気管支ぜんそく、小児ぜんそく、せき、気管支炎、不安神経症、虚弱体質

## 【用法・用量】

食前または食間に服用してください。

食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
大人（15歳以上）	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないでください	

## ＜用法・用量に関連する注意＞

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 【成分・分量】

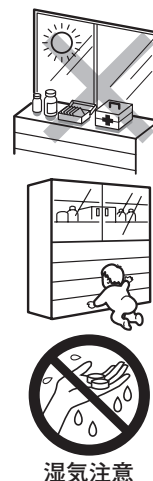
成分・分量（本剤12錠中）		
サイコ……………3.5g	コウボク……………1.5g	カンゾウ……………1.0g
ハンゲ……………3.0g	タイソウ……………1.5g	ソヨウ……………1.0g
ブクリョウ……………2.5g	ニンジン……………1.5g	ショウキョウ……………0.5g
オウゴン……………1.5g		

より抽出した柴朴湯エキス散（1/2量）3.60gを含有しています。

添加物として含水二酸化ケイ素、クロスカルメローソナトリウム、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン含有しています。

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)ぬれた手や湿気を帯びた手で取り扱わないでください。水分は錠剤の色や形が変わる原因になります。
- (5)ビンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤の品質が変わることがありますので、服用のつどフタをよくしめてください。
- (6)ビンの中の詰めものは、フタをあけた後はすててください。  
(詰めものは、輸送中に錠剤が破損することを防ぐためのものですので、再使用されると異物の混入や湿気により品質が変わる原因になることがあります)
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。



本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがありますが、品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。  
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室  
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106  
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

®登録商標

製造販売元



漢方をよりよく より多くの人に

小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号  
TEL 06 (6371) 9106